

放射性物質が検出された稲わらを給餌した肉牛等の流通状況と検査状況について（第 10 報）

放射性物質が検出した検出された稲わらを給餌した肉牛の流通状況等については、次のとおりです。

1 福島県浅川町から出荷された肉牛（42 頭分）のうち、横浜市中心卸売市場食肉市場から流通された牛肉（14 頭分）について

(1) 流通状況調査

7 月 19 日 15 時現在で、5,770kg が 23 都府県で流通され、20 都府県で 1606.5kg 消費されていたことが確認されました。

詳細は、別紙のとおりです。（編みかけ部分は、本日判明分です。）

(2) 放射性物質の検査

本日、大阪市が検査を行い、暫定規制値以下でした。全体で 14 頭中 5 頭が暫定規制値以下であることが確認されています。

品目	検査実施自治体	個体識別番号	検査結果(単位:Bq/kg)		検査機関
			放射性ヨウ素	放射性セシウム (セシウム 134+137)	
牛肉	大阪市	⑩12510-51322	不検出	79	大阪市環境科学研究所
食品衛生法の暫定規制値			なし	500	

2 他自治体の食肉市場から流通された牛肉の流通状況について

7 月 20 日 15 時現在で、5 都県から 1051.5kg が市内 10 区に流通され、うち市内 8 区で 244.2kg 消費されていたことが確認されました。

※ 明日以降判明した流通状況と検査状況については、ホームページで公表します。

ただし、暫定規制値を超える結果が判明した場合等につきましては、別途資料配布する予定です。

お問い合わせ先

横浜市保健所食品衛生課長 桃井 宏之 Tel 045-671-2435